

ガス料金改定に伴う原料費調整制度に基づく 単位料金調整額算定方法について (3月8日から3月31日までの検針分)

(群馬地区)

平成24年3月8日を実施日とする料金改定に伴い、平成24年3月8日以降の平成24年3月検針分の単位料金についても、「原料費調整制度」に基づく調整を行います。

単位料金は、本日発表した改定後の料金に比べ1m³ (43.14MJ) につき0.07円 (消費税込) 上方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成23年10月～12月の平均原料価格に基づくものです。

なお、平成24年3月1日から3月7日までの検針分の「原料費調整制度」に基づく単位料金の調整については、平成24年1月30日プレスリリース「原料費調整制度に基づく平成24年3月検針分のガス料金について」をご参照ください。

平成24年3月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等でお知らせいたします。

<平成24年3月8日以降の平成24年3月検針分・単位料金調整額算定方法>

(1) 平均原料価格の算定 (平成23年10月～12月)

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= \boxed{66,720} \times 0.27 * \\ &= \boxed{18,014.40} \\ &\quad \downarrow (10\text{円未満四捨五入}) \\ &= \boxed{18,010} \text{円/t} \end{aligned}$$

* 0.27は液化天然ガス(LNG)の混入比率

(2) 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \boxed{18,010} \text{円/t} &- \boxed{17,890} \text{円/t} = \boxed{120} \text{円/t} \\ \text{(平均原料価格)} &\quad \text{(基準平均原料価格)} &\quad \downarrow (100\text{円未満切捨て}) \\ &\quad \text{(平成23年9～11月)} &\quad \boxed{100} \text{円/t} \end{aligned}$$

(3) 単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= \boxed{100} \text{円} && /100\text{円} \times 0.0798 * \\ &= \boxed{0.07} \text{円} && \text{(小数点第3位切捨て)} \end{aligned}$$

* 変動額100円につき単位料金を0.0798(0.076×1.05)円調整します